

## 【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

中央銀行プレスリリース

2021年9月15日

### スリランカ購買担当者景気指数 (PMI) - 2021年8月

8月 PMI は製造業・サービス業ともに下落

2021年8月、パンデミックの再燃により国内製造業は停滞。この結果、PMIは45.1となり、前月から12.7ポイント低下。これは主に、新規受注、生産、雇用、購買在庫の下落による。

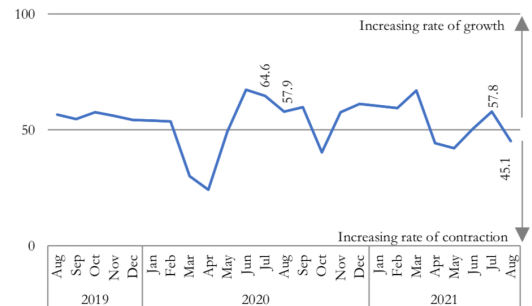
製造業 PMI の下落には、特に食品・飲料製造業、家具製造業、繊維・アパレル製造業での新規受注と生産の下落が大きく影響。これら回答者の多くは、パンデミック対策によるロックダウンで、国内の受注や流通網に影響が出たと強調。また、従業員の間でコロナウィルスの感染が拡大し、工場の操業に支障をきたしたとする回答者も多かった。これに伴い雇用も下落。

Manufacturing  
PMI  
Index Value

45.1

Decrease of  
12.7 index points  
compared to July  
2021

PMI - Manufacturing



Source: Central Bank of Sri Lanka

指標	7月	8月	+/-	概要
PMI	57.8	45.1	-	上昇から下落
PMI サブ指標				
新規受注	61.5	42.6	-	上昇から下落
生産	54.0	37.8	-	上昇から下落
雇用	52.0	44.1	-	上昇から下落
購買在庫	51.0	43.1	-	上昇から下落
サプライヤー納期	69.0	64.9	-	緩やかに延期

#### 世界概況：製造業 PMI

2021年8月のグローバルでの製造業 PMI は、前月比 1.3 ポイント低下の 54.1 を記録。

製造業 PMI は、インド、米国、欧州、英国の上昇率が鈍化。一方、中国は縮小、ロシアはさらに悪化。

出展：Markit1 (2021年9月14日)

受注高と生産高の減少に伴い、仕入高も減少。さらに受注と国外への支払いが困難になり、原材料のサプライチェーンや生産スケジュールにも影響が出た。多くの回答者は、輸入原材料の継続的なコスト上昇が利益率に悪影響を及ぼしていると強調。一方、2021年8月のサプライヤー納期は緩やかに長期化。

製造業各社はパンデミックによる不確実性が製造業活動の見通しを妨げると警戒しているが、今後3か月間の製造業活動への全体的な見通しは中間の基準値を上回る。

## 【仮訳】

\* あくまでも筆者作成の仮訳であり、  
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

2021年8月のサービス業PMIは、コロナウィルス感染抑制に課された規制により、46.2に低下。新規事業、ビジネス活動、雇用、事業活動への期待が下落。

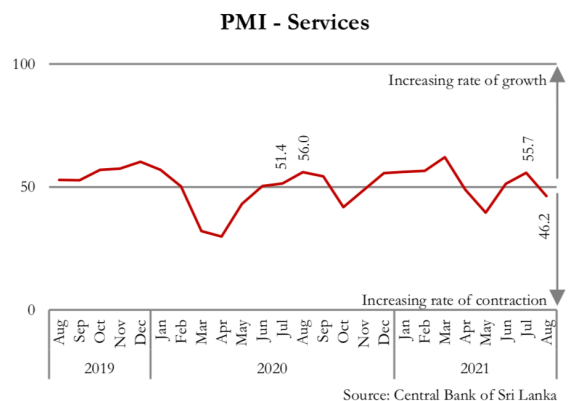
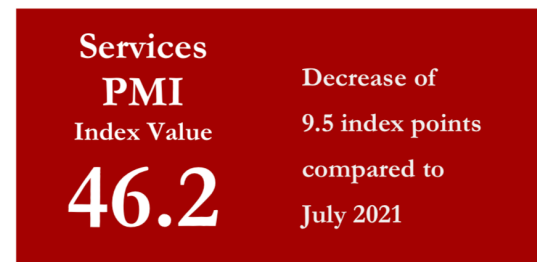
新規事業は、卸売・小売業、保険業、不動産業、教育業を中心に、前月比で下落。

ビジネス活動は、卸売・小売業、不動産業、保険業、その他個人的活動などほとんどの部門で大幅に下落し、移動制限がビジネス活動に悪影響を及ぼしていることが明らかに。しかし、運輸業では貨物輸送量の増加により若干の改善が見られた。また金融業も移動制限の影響を受けたものの改善。

雇用は、退職者や辞職者が採用者数を上回り、引き続き早いペースで下落。

業務滞留は、移動制限や従業員のコロナウィルス感染拡大による稼働率の低下に伴い、早いペースで上昇。

指標	7月	8月	+/-	概要
PMI	55.7	46.2	-	上昇から下落
PMI サブ指標				
新規ビジネス	58.6	40.2	-	上昇から下落
ビジネス活動	63.5	35.3	-	上昇から下落
雇用	49.0	47.5	-	大幅に下落
業務滞留	53.2	60.8	+	大幅に上昇
事業活動への期待	54.5	47.1	-	上昇から下落



### 世界概況：サービス業 PMI

2021年8月の世界のサービス業PMIは、前月の56.3から52.9となり、7か月ぶりの低水準に急落。

2021年8月のサービス業PMIは、米国、インド、英国は前月比で拡大したが、中国とインドが悪化。

出展：Markit1 (2021年9月14日)

移動制限の延長や輸入規制による事業への悪影響の懸念の高まりから、2か月連続で上昇していた今後3か月間の事業活動への期待は下落。